













(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

(基本:記載必須、チャレンジ:3項目以上記載必須)

番号	項目	基本/ チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																				
組織体制	【内部管理体制】 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念及び経営目標を明文化し、社内研修等で共有している															17		
	【法令遵守】 法令順守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・法令遵守の重要性について、社内マニュアルを作成し、従業員への浸透を図っている ・コンプライアンス研修等で、従業員への啓発を行っている	<p>・各項目のうち、各企業(団体)で必ず取り組むべき項目を「基本」、長崎県として取り組んでほしい項目を「チャレンジ」としています。</p> <p>・「基本/チャレンジ」のうち、「基本」の項目については具体的な取組内容を必ず記載してください。</p> <p>・「チャレンジ」の項目については、最低3項目以上、具体的な取組内容を記載してください。</p> <p>・当チェックリストは、県のホームページ上で公開予定です。</p>														16		
	【組織体制】 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	基本	・担当者や責任者を配置している。 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響について把握している															16		
	【ステークホルダーとの対話】 ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・行政機関や地域住民などと定期的な情報交換を行いながら、自社活動の影響を把握し、適切に対応している															16	17	
	【SDGsの普及啓発(内部)】 社内において、従業員へのSDGsに関する教育機会を適切に確保することで、SDGsの理念が社内に浸透している	基本	・SDGsの社内研修をカードゲーム等を活用しながら実施し、SDGsの理念を社内へ浸透を図っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	【社会的責任】 CSR(企業等の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・CSR方針を策定し、取り組んでいる。																16	
	【災害や事故などのリスクへの備え】 自然災害や事故などを想定した事業継続計画を策定し、リスクへの備えを行っている	チャレンジ	・自然災害を想定した避難訓練を定期的に行っている ・【予定】事業継続計画を策定する									9	11			13 13.1			16	17
	【事業承継】 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・後継者の育成に取り組んでいる								8	9								17
	【フェアトレード】 フェアトレード商品の調達に取り組んでいる	チャレンジ	・生産国における労働環境や取引価格が適正であるかを考慮しながら商品の調達を行っている ・国際フェアトレード基準が守られた商品の調達を行っている	1	2			5			8			12	13	14	15	16	17	
	公正な取引	【公正な競争】 汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職・贈収賄への行動規範を作成し、従業員に周知している ・不正な競争への行動規範を作成し、従業員研修で取り入れている																16 16.5
【個人情報保護】 個人情報を適切に管理している		基本	・個人情報を扱うシステムを外部インターネットと遮断した環境で使用している ・従業員研修において、個人情報保護に関するテーマを取り入れている																16	
【知的財産保護】 知的財産の保護に取り組んでいる		基本	・特許、商標等を取得するとともに、他社の特許等を侵害していないか定期的に調査を行っている							8.2 8.3	9									
【サプライチェーン管理】 サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる		チャレンジ	・取引先等と日頃から密に情報共有を行い、人権侵害防止や生態系への悪影響について、問題意識を共有している					5		8		10		12	13	14	15	16	17	
【差別・ハラスメントの禁止】 性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している		基本	・性別や人種などの違いによる、業務内容等の差別的待遇を行っていない ・ハラスメントを禁止する規則を作成し、従業員研修においてもハラスメント防止のテーマを取り入れている				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
【労働安全衛生】 作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる		基本	・従業員向けの労働安全衛生に関する研修会を実施している ・メンタルヘルスに関する研修会を実施し、職場内での理解を促進している			3				8 8.8										
人権・労働	【ダイバーシティ経営】 多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・社内で活躍する多様な人材のインタビューをホームページに掲載し、多様な人材を確保に努めている ・英語による採用ページを開設し、外国人人材の確保に努めている				4.4	5.1 5.5		8.5				10.2 10.3				16.7		

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

(基本:記載必須、チャレンジ:3項目以上記載必須)

番号	項目	基本/ チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
17	【人材育成】 適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・職種や役職に応じた研修を実施している ・外部研修の受講や各種資格の取得など、社員の教育機会を確保している				4	5.5			8	9								
18	【公正な待遇】 雇用形態に関わらず、同一労働、同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・同一賃金同一労働ガイドラインに沿った体制の整備を行っている					5.5			8.5	10.2 10.3								
19	【健康経営】 従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる	基本	・職員の健診受診率100%達成に向けた取組を行っている ・【予定】長崎県と協会けんぽ長崎支部が共同で実施している「健康経営宣言」事業に参加する			3					8							17		
20	【ワークライフバランス】 働き方の見直し等により、長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るワークライフバランスを推進している	基本	・業務効率化による働き方改革への取組を行っている ・有給休暇の取得促進を図るため、月1回取得状況の確認を行っている			3		5.5			8.5 8.8	10.3								
21	【DXの推進】 ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる	チャレンジ	・書類の電子化等を進め、従業員のテレワーク体制を整備している ・DX推進の担当者を選任し、担当者を中心とした社内業務の効率化に取り組んでいる								8	9.1	11	12						
22	【廃棄物・有害化学物質】 廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる	基本	・自社が排出する廃棄物の量など現状把握を行い、排出量の抑制に取り組んでいる ・自社の有害化学物質の排出量を把握し、削減のための計画を策定している			3.9			6.3				11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1			
23	【エネルギー・温暖化】 自社のエネルギー使用量や温室効果ガスの排出量を把握し、その使用量削減や排出量の抑制に取り組んでいる	基本	・計算ツールを使用して使用量・排出量を把握し、削減に向けて取り組んでいる		2.4						7.2 7.3 7.a			12.4	13 13.3	14	15			
24	【環境配慮】 自社活動において、環境に配慮した製品の取り扱いに取り組んでいる	基本	・エコマーク認定商品を取り扱っている						6 6.6			9.4	12 12.4 12.5	13	14	15				
25	【3Rの推進】 限られた資源を有効利用するため、3R(リデュース、リユース、リサイクル)に取り組んでいる	基本	・ペーパーレス化及び再生紙の使用を推進している ・限られた資源(〇〇)の再利用を促進している						6.3			9.4	11.6	12 12.2 12.4 12.5	13	14 14.1	15			
26	【水の管理】 自社の水の利用状況を把握し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・水道の使用量を把握し、従業員へ可視化しながら、節水に努めている		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5		14.1 14.2 14.3	15	17		
27	【再生可能エネルギーの利用】 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの利用を行っている ・再生可能エネルギー由来の電力の調達を行っている								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4	11.5		13 13.1 13.3					
28	【環境マネジメントシステム】 ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ISO14001を取得している ・エコアクション21を取得している			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
29	【環境情報開示】 環境の取組に関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・自社ホームページ等で情報を開示している											12.6						
30	【天然資源の持続的利用】 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・非合法的に製造されていないことを確認した資源を利用している ・天然資源の持続的利用に配慮した認証制度を取得した製品を使用している											12.2	13	14	15			
31	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる	チャレンジ	・規格外の農産物の活用に取り組んでいる ・フードドライブ活動に参加している	1	2				6.4					12.3		14	15	17		
32	【森林資源の循環利用に向けた取組】 植林等、持続的な森林利用への取組を行っている	チャレンジ	・長崎県材の利用を推進している ・【予定】県内における植林への取組に参加する						6 6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

